

# OBD 検査結果参照システム 操作マニュアル

対象読者 | 事業場の工員または検査員



## OBDS検査システム



管理責任者/  
統括管理責任者

### 利用者管理システム

OBDS検査の準備をする

『利用者管理システム 操作マニュアル』



工員/検査員

### 特定DTC照会アプリ

OBDS検査を実施する

『特定DTC照会アプリ 操作マニュアル』



工員/検査員

### OBDS検査結果参照システム

OBDS検査結果の確認をする

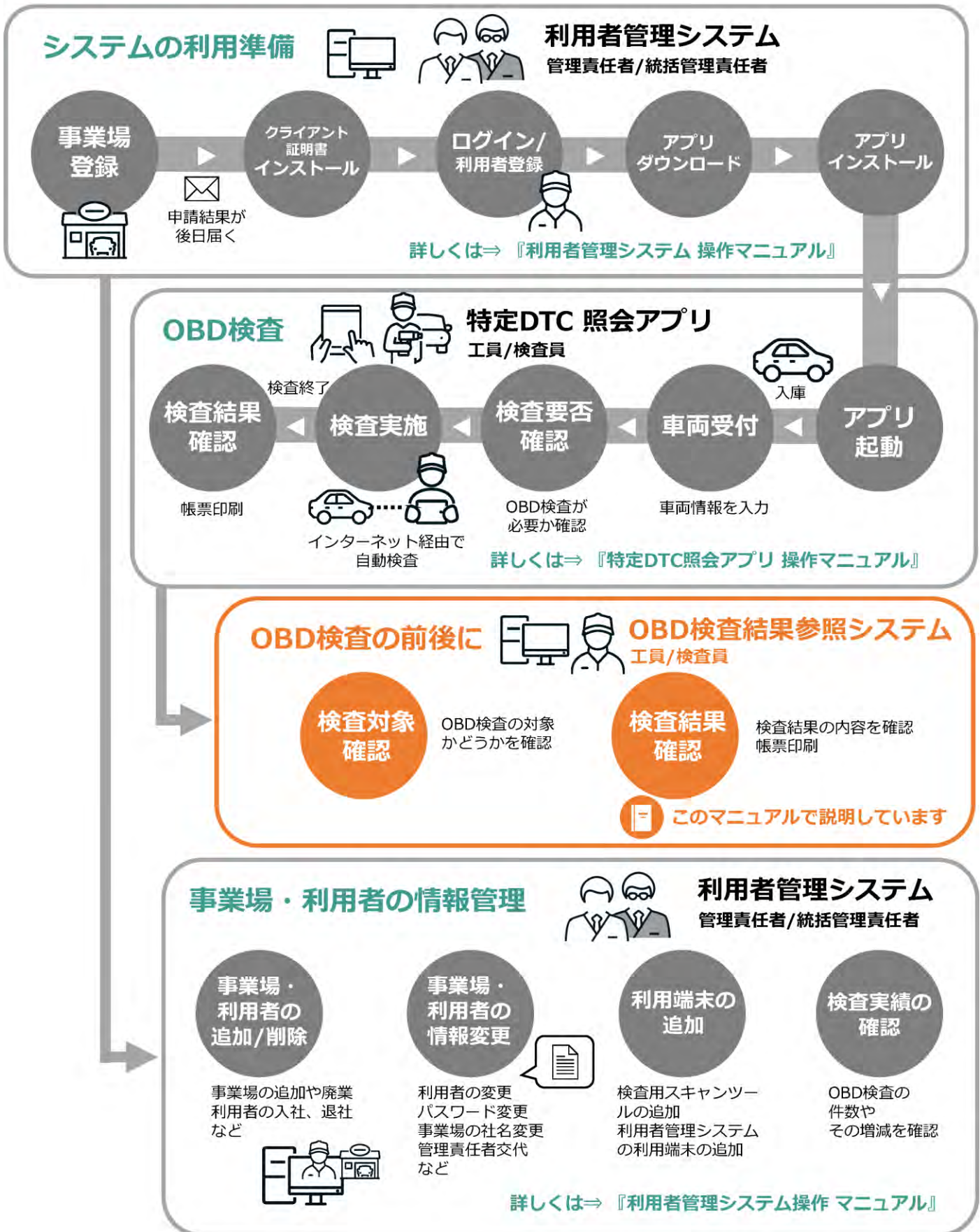
『OBDS検査結果参照システム 操作マニュアル』

第 1.3 版



独立行政法人  
自動車技術総合機構

# OBD検査の流れ



# 目次

マニュアルについて .....	4
<b>1 はじめに .....</b>	<b>7</b>
1.1 OBD 検査結果参照システムとは.....	7
1.2 ご利用の前に .....	9
<b>2 基本操作 .....</b>	<b>10</b>
2.1 ログインとログアウト.....	10
2.2 画面の操作.....	18
2.3 お知らせを確認する .....	20
2.4 FAQを確認する.....	21
<b>3 OBD 検査対象かどうかを確認する .....</b>	<b>22</b>
3.1 概要 .....	22
3.2 OBD 検査対象の型式かどうかを検索する .....	23
3.3 接続端子の位置情報を確認する .....	27
<b>4 OBD 検査結果を確認する.....</b>	<b>29</b>
4.1 概要 .....	29
4.2 OBD 検査結果を検索する .....	30
4.3 検査結果を CSV ファイルに出力する .....	37
4.4 検査結果を帳票 PDF ファイルに出力する .....	39
<b>5 こんなときは .....</b>	<b>42</b>
5.1 ログイン画面が表示されないとき .....	42
5.2 ユーザーID またはパスワードを忘れたとき.....	43
5.3 パスワードを変更したいとき .....	43
5.4 《セッション切断》画面が表示されたとき .....	46
5.5 クライアント証明書の有効期限が切れたとき .....	47
5.6 型式検索結果と検査場での検査要否確認結果が異なったとき .....	50
<b>6 お問い合わせ .....</b>	<b>51</b>
6.1 お問い合わせ先 .....	51
<b>7 付録.....</b>	<b>52</b>
7.1 OBD 検査ポータル.....	52

7.2 改訂履歴.....	52
---------------	----

# マニュアルについて

本マニュアルは、整備事業者が、事業場で OBD 検査結果参照システムを利用して行う操作について説明しています。

## ■ マニュアル構成について

本マニュアルの構成は以下のとおりです。

章	記載内容
1 はじめに	OBD 検査結果参照システムの機能の紹介と業務の流れ、利用開始までの準備
2 基本操作	OBD 検査結果参照システムの操作方法
3 OBD 検査対象かどうかを確認する	型式や初度登録年月から OBD 検査の対象車両かどうかを確認する手順
4 OBD 検査結果を確認する	OBD 検査の実施日や車両情報から OBD 検査結果を確認する手順
5 こんなときは	いろいろなケースに応じた操作、対象方法
6 お問い合わせ	お問い合わせ先について
7 付録	OBD 検査ポータル URL、改訂履歴





## ■ 関連マニュアルについて

OBD 検査システムに関連する整備事業者向けのマニュアルは、以下の 3 冊です。

マニュアル名称	対象読者	記載内容
特定 DTC 照会アプリ 操作マニュアル	工員／検査員	特定 DTC 照会アプリを利用して OBD 検査を行う操作について説明しています。
利用者管理システム 操作マニュアル	管理責任者／ 統括管理責任者	OBD 検査システムの利用申請や管理を行う操作について説明しています。
OBD 検査結果参照システム 操作マニュアル <b>(本マニュアル)</b>	工員／検査員	OBD 検査の前後に検査結果を確認したり、問い合わせに応じて OBD 検査の対象型式かどうかを確認する操作について説明しています。

## ■ マニュアルの表記について

本マニュアルでは、以下のマークや記号を使用しています。

マーク	説明
 <b>ご注意</b>	操作にあたって注意すべき情報を記載しています。
 <b>メモ</b>	操作手順の補足的な情報や、参考情報について記載しています。
 「〇〇」	本マニュアル内の参照箇所を記載しています。
 『〇〇』	関連マニュアルの名称を記載しています。
《〇〇》画面	OBD 検査結果参照システムに表示される、画面の名称を記載しています。

## ■ 用語集

本マニュアルでは、以下の用語を使用しています。

用語	説明
DTC (故障コード)	Diagnostic Trouble Code。ECU が自己診断により異常を検知した際に記憶する異常部位・内容ごとに定められたコードのことで、多くは P、B、C、U およびその後の 4 桁または 6 桁の数字で示される。ただし、これによらず自動車製作者により独自に設定しているものもある。
ECU	Electronic Control Unit。エンジンやトランスミッションのほか、安全関係の装置などを電子的に制御する装置。
MIL (MI)	Malfunction Indicator Lamp。インパネなどに設置され、主に排ガスの機能に故障が発生した際にユーザーに対して発する警告表示。特定 DTC 照会アプリでは、ECU から取得できる MIL 信号の有無を読み取ってその結果を表示する。
OBD	On-Board Diagnostics。ECU に搭載された故障を自己診断する機能のことであり、車載式故障診断装置ともいう。
安全 OBD	安全関連装置の故障に係る自己診断機能。OBD は、海外を中心に一般的に排ガス関連装置を指すことがあるため、これを区別する場合に用いる。
OBD 検査システム	OBD 検査を実施するために必要となる OBD 検査用サーバーや特定 DTC 照会アプリなどの OBD 検査に関連する一連のシステム。
特定 DTC 照会アプリ	検査用スキャンツールにインストールして用いる OBD 検査のためのアプリケーション。
利用者管理システム	OBD 検査システムを利用できる環境を準備し、事業場や利用者の情報管理を行うシステム。
VCI	Vehicle Communication Interface。検査用スキャンツールの一部であり、ECU と端末 (Windows がインストールされた PC またはタブレット) 間の通信を中継する装置。

用語	説明
特定 DTC	保安基準に不適合となる DTC（故障コード）。
検査用スキャンツール	国が定める基準に適合する OBD 検査のための機器。検査用スキャンツールは、主に特定 DTC 照会アプリをインストールする端末（Windows がインストールされた PC またはタブレット）および VCI で構成される。
レディネスコード（レディネス）	排ガス関連システムの OBD が実行する故障診断の実行履歴情報。一般的に、故障診断を実行されるとレディネスコードが完了となり、その際、異常が検知されれば DTC が OBD に記録される。なお、レディネスコードが未完了の場合は過去に故障診断が実行されていない状態を示す。
整備事業者	道路運送車両法第 78 条に規定する自動車特定整備事業者。それぞれ整備を行うための事業場（整備工場）を 1 拠点または複数拠点保有する。整備工場のうち、国が指定するものを指定工場、指定を持たないものを認証工場とする。
管理責任者	事業場内の OBD 検査システムの利用者を管理する責任者。1 つの事業場に必ず配置する必要があり、最大 3 名まで配置することができる。
統括管理責任者	複数の事業場をグループで統括して管理する責任者。事業場を統括管理するグループに必ず配置する必要があり、最大 3 名まで配置することができる。

## ■ 商標および免責事項

- Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Google Chrome は、Google LLC の登録商標または商標です。
- Soliton KeyManager は、株式会社ソリトンシステムズの商標です。
- その他、本書に記載の会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。
- 本書に記載のシステム名、製品名等には、商標表示（®、™）を付記していません。
- 本システムは、仕様の一部を予告なく変更する場合があります。
- 本書に掲載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。

# 1 はじめに

## 1.1 OBD 検査結果参照システムとは

OBD 検査結果参照システム（以降「本システム」）は、特定 DTC 照会アプリを用いて行った OBD 検査の結果を確認して出力したり、OBD 検査の対象であるかどうかを車両情報から確認するためのシステムです。

### OBD検査の前後に



#### 検査対象 確認

#### 「3 OBD 検査対象かどうかを確認する」(P. 22)

検査の対象かどうかを確認します。

#### 検査結果 確認


#### 「4 OBD 検査結果を確認する」(P. 29)

検査の内容を確認して、帳票に印刷します。

本システムは、PC（パソコン）からインターネットを通じて利用できる Web システムです。  
システムのメンテナンス時間を除いて、24 時間 365 日利用できます。



#### メモ

システムのメンテナンス時間は、あらかじめ「お知らせ」で通知されます。「お知らせ」の確認方法は、「2.3 お知らせを確認する」を参照してください。



## ■ OBD 検査とは

OBD 検査とは、自動運転技術などに用いられる電子制御装置が適切に機能しているかを確認する検査です。国の定める自動車検査の検査項目として、2024 年 10 月以降に新たに追加されます。



### メモ


- OBD 検査の対象となる車両は、国産車は 2021 年 10 月 1 日以降の新型車（フルモデルチェンジ車）、輸入車は 2022 年 10 月 1 日以降の新型車（フルモデルチェンジ車）です。
- OBD 検査の対象となる車両の車検証には、「OBD 検査対象車」（電子車検証の場合は「OBD 検査対象」）などの記載があります。ただし、以下の場合、OBD 検査対象車であっても OBD 検査不要と判定されます。
  - 検査日が令和 6 年 9 月 30 日以前（輸入車は令和 7 年 9 月 30 日以前）である
  - 検査日が型式指定年月日から 2 年を経過していない
  - 検査日が初度登録年月または初度検査年月の前月の末日から起算して 10 ヶ月を経過していない

## ■ 本システムの機能

### OBD 検査が必要な車両かどうかの確認

型式や初度登録年月から、OBD 検査が必要な車両かどうかを確認します。

OBD 検査が必要な車両の場合、検査用スキャンツールを接続するための車両側の接続端子の位置情報など、OBD 検査や OBD 確認を行うときに参考となる情報も確認できます。

 「3 OBD 検査対象かどうかを確認する」を参照




### メモ

特定 DTC 照会アプリにも OBD 検査の要否を確認する機能がありますが、OBD 検査および OBD 確認の一環のため、目的が異なります。

### OBD 検査や OBD 確認の結果を確認

OBD 検査や OBD 確認を実施した車両において、OBD 検査の実施日や車両情報から過去の OBD 検査結果を確認します。

さらに、OBD 検査または OBD 確認を実施した車両の検査結果詳細を、CSV ファイルや PDF ファイルとして出力もできます。出力した CSV ファイルは、外部のシステムに取り込んで利用できます。出力した PDF ファイルは、OBD 検査後に印刷して受検者にお渡しできます。

 「4 OBD 検査結果を確認する」を参照

## 1.2 ご利用の前に

本システムをご利用になる前に、以下の内容をチェックしてください。

- 利用する PC がインターネットに接続されている**
- 利用する PC の OS が Windows 10 以上である**
- 対象ブラウザ「Microsoft Edge」または「Google Chrome」が使える**

どちらのブラウザでも使えます。



Microsoft Edge




Google Chrome

- 「.NET Framework」がインストールされていること**
- ユーザーID とパスワード（「特定 DTC 照会アプリ」と共通）を取得している**

ユーザーID とパスワードを通知されていない場合は、管理責任者または管理責任者にお問い合わせください。管理責任者または統括管理責任者が、利用者管理システムでユーザーID とパスワードを取得します。

- 利用する PC に、クライアント証明書がインストールされている**

使用する端末には、1 つの Windows ユーザーにつき、1 つのクライアント証明書が必要です。クライアント証明書のインストールについては、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。

( 『利用者管理システム 操作マニュアル』を参照)

# 2 基本操作

## 2.1 ログインとログアウト

本システムを利用するには、利用者管理システムにおいて利用者ごとに発行されたユーザーID とパスワード、または管理責任者から通知されたユーザーID とパスワード（「特定 DTC 照会アプリ」と共通）を使ってログインします。

はじめてシステムにログインする場合と 2 回目以降にログインする場合とでは、操作手順が異なります。

### ！ ご注意

- ユーザーID、パスワードは、個人を特定する重要な情報です。他者との共有や他者への貸出しを行わないでください。
- パスワード漏洩のリスクを減らすため、パスワードのメモを作成しないでください。また、使用する端末にパスワードを記憶させないでください。
- パスワード漏洩のおそれがある場合には、パスワードを変更してください。
- ユーザーID、パスワードを忘れた場合は、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。

### ■本システムにログインする（初回）

ここでは、初回のログイン方法について説明します。2 回目以降のログインまたは他のシステムでログイン済みの場合は、📖「■本システムにログインする（2 回目以降）」(P. 15) を参照してください。

#### 1. URL を入力してシステムにアクセスする

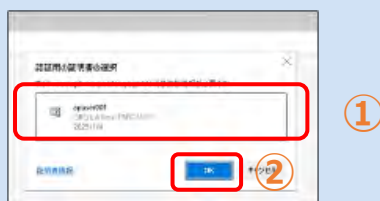
ブラウザのアドレスバーに URL を入力し、「Enter」キーを押します。



本システムの URL は、<https://www.epti-info.naltec.go.jp> です。

### 📝 メモ

- OBD 検査ポータルからもシステムにアクセスできます。
- 以下の画面が表示された場合、①の証明書を選択し、②の「OK」を押してください。



ログイン画面が表示されます。

## 2. 管理責任者から通知された「ユーザーID」、「パスワード」(初期パスワード)を入力し、「ログイン」を押す



### ご注意

- ユーザーID および初期パスワードが分からない場合は、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。
- 初期パスワードの有効期限は、自動発行されてから 30 日間です。初期パスワードの有効期限が切れていてログインできない場合は、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。
- 正しいユーザーID とパスワードを入力してもログインできない場合は、端末にクライアント証明書がインストールされているか、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。
- パスワードを 5 回間違えて入力すると、15 分間アカウントがロックされます。15 分経ってから、もう一度ログイン操作を行ってください。
- 特定 DTC 照会アプリにて、初回のログインを行っている場合、本手順は不要です。



### メモ

「パスワードを表示する」にチェックを付けると、入力したパスワードが確認できます。

ユーザーID :	必須	<input type="text" value="4100000M000"/>
パスワード :	必須	<input type="text" value="Abc@92_j"/>
		<input checked="" type="checkbox"/> パスワードを表示する
		<input type="button" value="ログイン"/> <a href="#">ログインできない方はこちら</a>

パスワード再設定の画面が表示されます。



### 3. パスワードを入力する

- ① 「現在のパスワード」に初期パスワードを入力します。
- ② 「新しいパスワード」に新たに決めたパスワードを入力します。
- ③ 「新しいパスワード (確認)」に②で入力したパスワードと同じパスワードを入力します。



### ご注意

- ・ パスワードは、以下の条件をすべて満たす必要があります。
  - 以下の3種類を、それぞれ1文字以上使用すること
    - 半角英字：A～Z、a～z
    - 半角数字：0～9
    - 半角記号：「-」「\_」「.」「@」
 例) Abc@92\_i
  - 8文字以上20文字以下で、ユーザーIDと異なる文字列であること
  - 初期パスワードと異なる文字列であること
- ・ 本システムのパスワードを変更すると、特定 DTC 照会アプリのパスワードも変更されます。

## 4. 「設定」を押す

パスワード再設定

初期パスワードを変更してください。

現在のパスワードと新しく設定するパスワードを入力し、「設定」ボタンを押下してください。

現在のパスワード： 必須

新しいパスワード： 必須

新しいパスワード（確認）： 必須

パスワード設定ポリシー

以下の条件をすべて満たす必要があります。

- ・ 利用できる文字の種類は、半角英字、半角数字および半角記号（「-」、「\_」、「.」、「@」）の3種類で、少なくともこれらの文字が1文字ずつ含まれていること
- ・ 8文字以上20文字以下であること
- ・ ユーザーIDと同じではないこと

## 5. 「次へ」を押す

OBDM検査結果参照システム - 7077418.1 - Microsoft Edge

  
 OBD検査結果  
 参照システム

パスワード再設定完了

パスワードの設定が完了しました。


 独立行政法人  
 自動車技術総合機構

## 6. 利用規約を確認し、「利用規約に同意する」にチェックを付け、「利用開始」を押す



本システムにログインすると、「お知らせ」画面が表示されます。

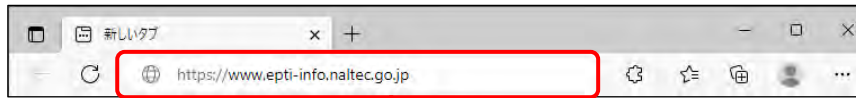


以上で、本システムへのログイン（初回）の操作は完了です。次回からは、設定した新しいパスワードでログインしてください。

## ■本システムにログインする（2回目以降）

### 1. URL を入力してシステムにアクセスする


ブラウザのアドレスバーに URL を入力し、「Enter」キーを押します。

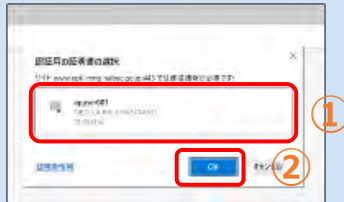


本システムの URL は、<https://www.epti-info.naltec.go.jp> です。



#### メモ

- OBD 検査ポータルからもシステムにアクセスできます。OBD 検査ポータルの詳細については  「7.1 OBD 検査ポータル」を参照してください。
- 以下の画面が表示された場合、①の証明書を選択し、②の「OK」を押してください。



ログイン画面が表示されます。

### 2. ユーザーID とパスワードを入力し、「ログイン」を押す







### ご注意

- ユーザーID およびパスワードを忘れた場合は、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。
- 正しいユーザーID とパスワードを入力してもログインできない場合は、端末にクライアント証明書がインストールされているか、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。
- パスワードを 5 回間違えて入力すると、15 分間アカウントがロックされます。15 分経ってから、もう一度ログイン操作を行ってください。



### メモ

- ユーザーID、パスワードは、「特定 DTC 照会アプリ」と共通です。
- 「パスワードを表示する」にチェックを付けると、入力したパスワードが確認できます。

ユーザーID： 必須 4100000M000

パスワード： 必須 Abc@92\_j

パスワードを表示する

[ログイン](#) [ログインできない方はこちら](#)

### 利用規約の確認画面が表示された場合

利用規約が更新された場合には《利用規約》画面が表示されます。利用規約を確認し、「利用規約に同意する」のチェックボックスにチェックを入れて同意してください。

ログインすると、《お知らせ》画面が表示されます。



以上で、本システムへのログイン（2 回目以降）の操作は完了です。必要に応じて次の操作に進んでください。

## ■本システムからログアウトして終了する

本システムを終了するときはログアウトしてください。

### 1. メニューの下にある「ログアウト」を押す



### 2. 「OK」を押す



システムからログアウトし、《ログイン》画面に戻ります。

以上で、ログアウトの操作は完了です。



#### メモ

ログインしたまま一定時間操作しないと、《セッション切断》画面が表示されます。

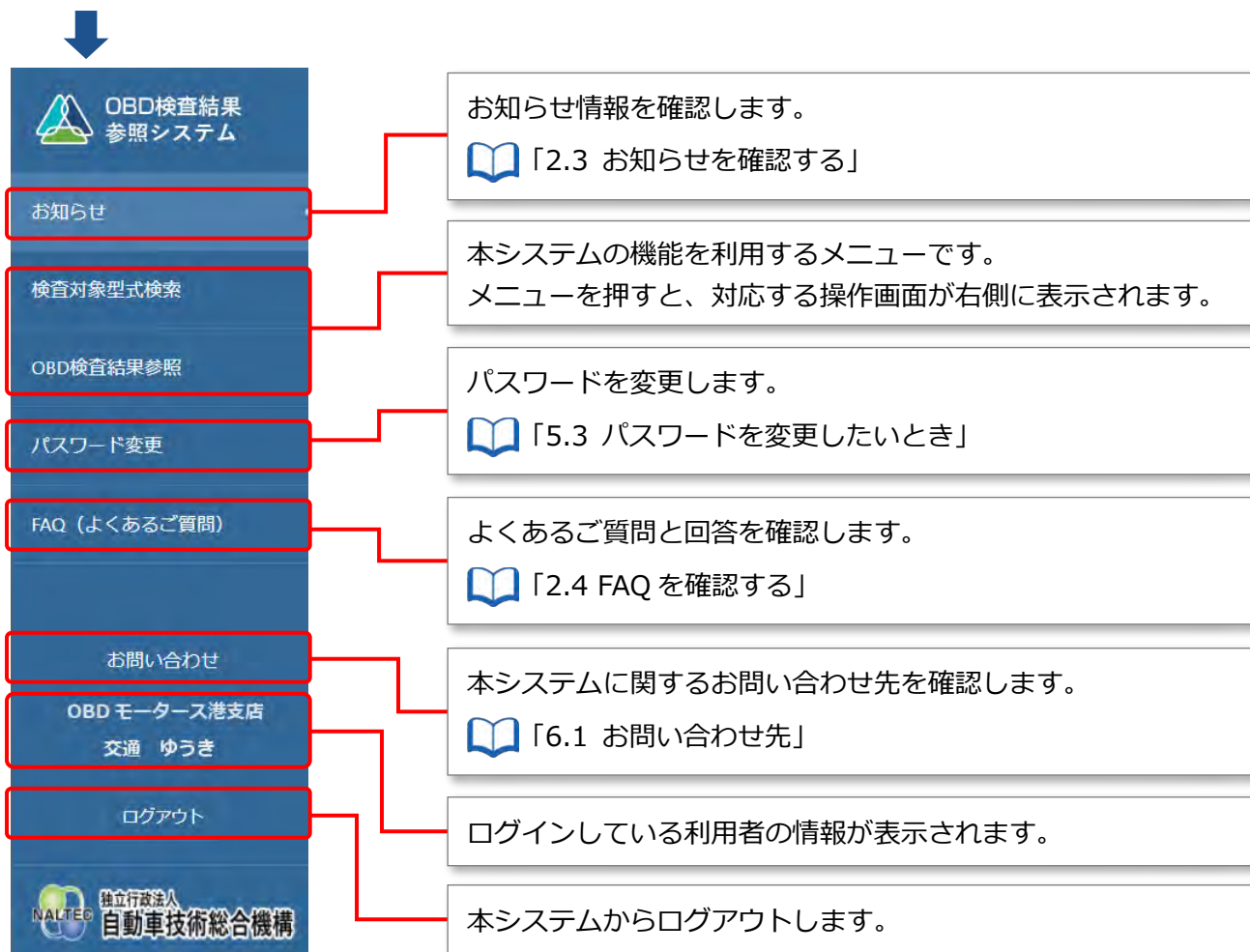


「5.4 《セッション切断》画面が表示されたとき」を参照して操作を行ってください。

## 2.2 画面の操作

### ■メニューを選択して操作する

本システムの画面の左側にはメニューが常に表示されています。メニューを選択して操作を行います。



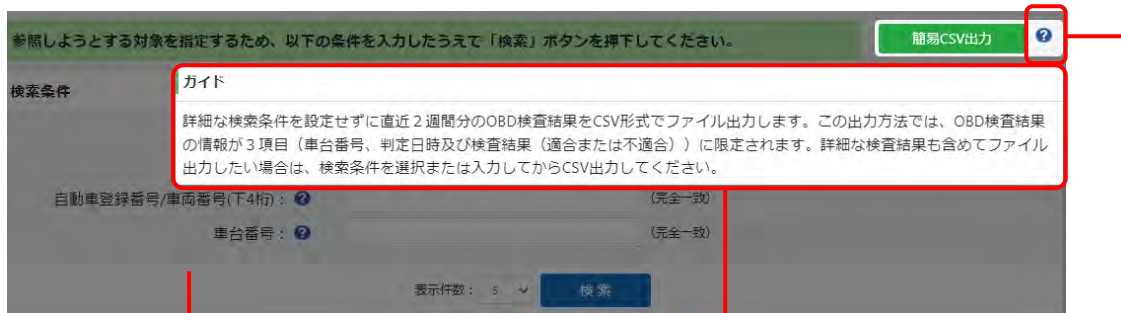


## メモ

ログインするユーザーの権限によって、表示されるメニューが異なります。

## ■項目のガイドを表示する

説明が必要な項目の横には、が表示されています。を押すと、その項目の説明が表示されます。

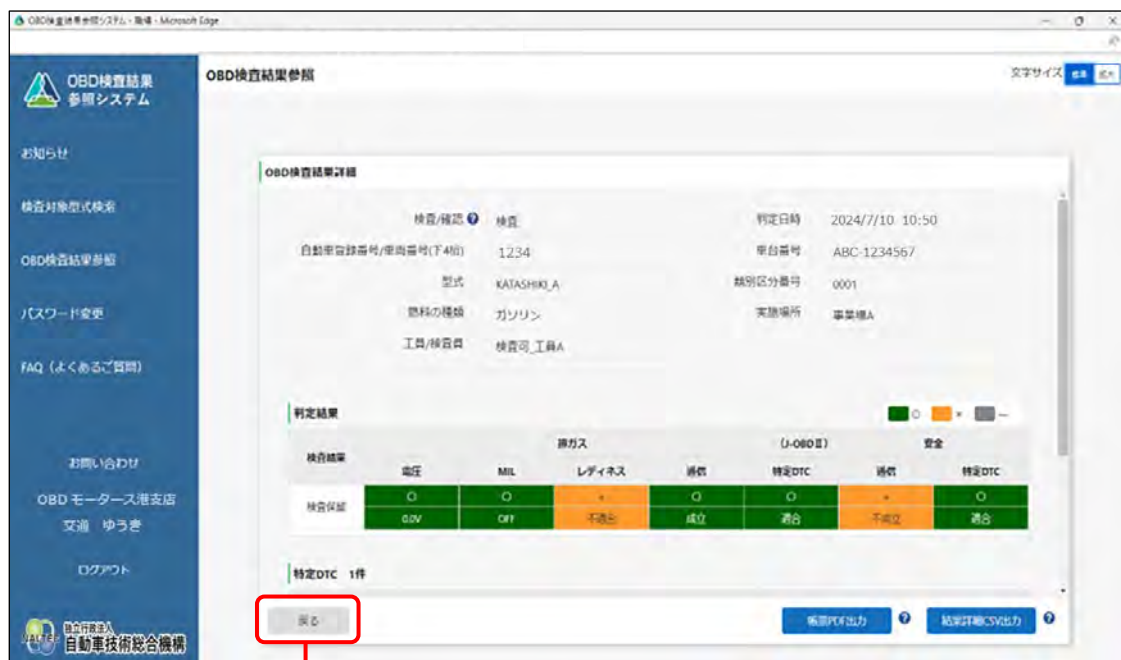


説明を閉じるときは  
背景を押します。

を押すと、  
説明が表示されます。

## ■前の画面に戻る

画面に「戻る」のボタンが表示されている場合は、「戻る」を押すと前の画面に戻ることができます。



「戻る」を押すと、1つ前の画面に戻ります。

## 2.3 お知らせを確認する

メニューの「お知らせ」を押すと、お知らせ情報が表示されます。

本システムのメンテナンス情報や更新情報を確認できます。



### メモ

参照する資料がある場合には、「添付ファイル」にファイル名のリンク（青文字）が表示されます。ファイル名を押すと、資料の内容を確認できます。

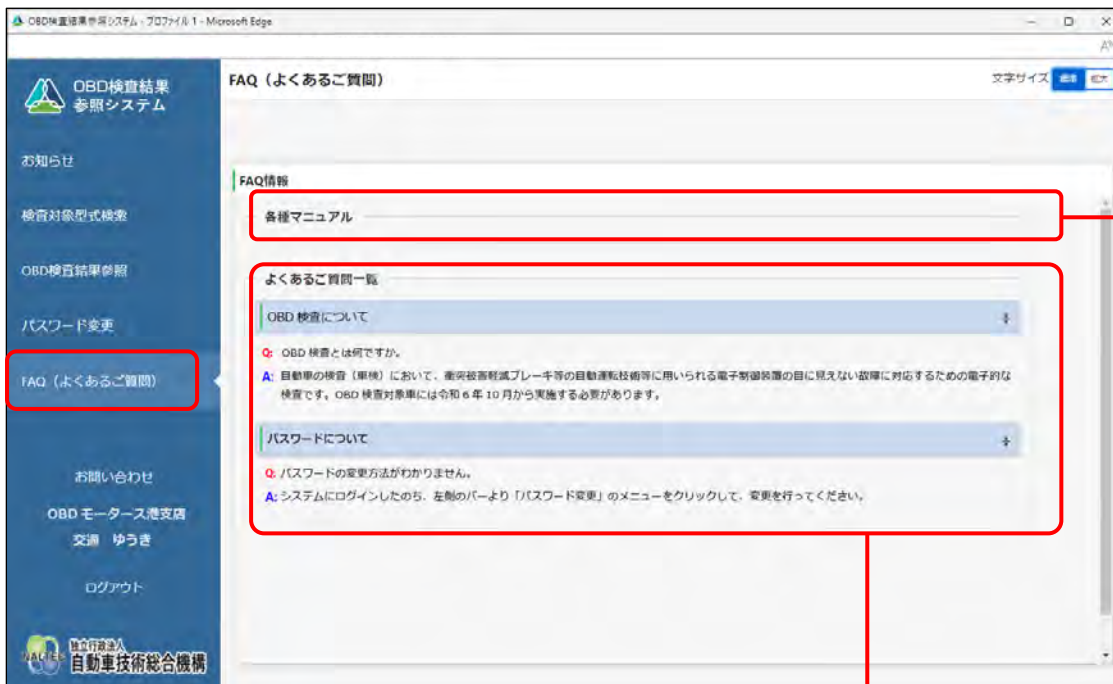
#### 添付ファイル


- [更新に伴う変更内容について.xlsx](#)
- [操作手順 \(改版\) .pdf](#)

## 2.4 FAQを確認する

システムを利用するときの補足説明やよくある問い合わせと回答（FAQ）を確認できます。  
操作に不明点があるときなどに、類似の問い合わせを確認してください。

メニューの「FAQ（よくあるご質問）」を押すと、FAQ 情報が表示されます。



 を押すと、カテゴリに対応したよくあるご質問とその回答が表示されます。

各種マニュアルのリンク(青文字)を押すと、マニュアルの内容を確認できます。

# 3 OBD 検査対象かどうかを確認する

## 3.1 概要

OBD 検査の対象となる車両について問い合わせがあったとき、型式や初度登録年月または初度検査年月を検索して、検査の対象車両かどうかを確認します。

また、OBD 検査の対象車両である場合は、検査用スキャンツールを接続するための車両側の接続端子の位置情報などを確認することができます。



### ご注意

OBD 検査対象かどうかを確認するには、車検証（自動車検査証）に記載されている型式などの情報が必要です。

## 3.2 OBD 検査対象の型式かどうかを検索する

### 1. メニューの「検査対象型式検索」を押す

検索条件を入力する画面が表示されます。

### 2. 型式を入力する

車検証（自動車検査証）に記載されている型式の数字や文字を、すべて入力します。

普通自動車の場合

軽自動車の場合



### 3. 「初度登録年月または初度検査年月」を入力する

検索条件

型式: ? 必須 3BA-ZZZ01 (完全一致)

初度登録年月または初度検査年月: ? 必須 令和 3 年 10 月

検索

車検証（自動車検査証）に記載されている「初度登録年月」または「初度検査年月」を確認して選択します。



普通自動車の場合



軽自動車の場合



**メモ**

「初度登録年月」は、運輸支局（または軽自動車検査協会）に初めて車両を登録申請し受理された年月（登録年月）です。軽自動車の場合は、「初度検査年月」として記載されています。

## 4. 「検索」を押す

検索条件

型式:  (完全一致)

初度登録年月または初度検査年月:  年  月

検索結果が一覧表示されます。

OBD検査結果参照システム - 検索

検索対象型式検索

検索条件

型式:  (完全一致)

初度登録年月または初度検査年月:  年  月

検索結果

全1件中の1~1件を表示しています

車名	型式	OBD検査対象	OBD検査開始年月日	接続端子の位置情報
ナルデック	LMVIO MLITA	対象外		<a href="#">詳細</a>
ナルデック	LMVIO MLITB	対象外		<a href="#">詳細</a>
ナルデック	LMVIO MLITC	対象外		<a href="#">詳細</a>
ナルデック	LMVIO MLITD	対象	2024/10/10	<a href="#">詳細</a>
ナルデック	LMVIO MLITE	対象	2024/11/10	<a href="#">詳細</a>
ナルデック	LMVIO MLITF	対象	2024/12/19	<a href="#">詳細</a>
ナルデック	LMVIO MLITG	対象	2024/12/26	<a href="#">詳細</a>
ナルデック	LMVIO MLITH	対象	2025/10/11	<a href="#">詳細</a>
ナルデック	LMVIO MLITI	対象	2025/10/31	<a href="#">詳細</a>
ナルデック	LMVIO MLITJ	対象	2025/11/15	<a href="#">詳細</a>
ナルデック	LMVIO MLITK	対象	2025/12/12	<a href="#">詳細</a>

## 5. 検索結果を確認する

検索結果が多い場合は、必要に応じて画面を下にスクロールして確認します。

検索した車両の型式が OBD 検査の対象かどうかが表示されます。

検索結果		全1件中の 1~1 件を表示しています		
車名	型式	OBD検査対象	OBD検査開始年月日	接続端子の位置情報
ナルテック	LMVIO MLITA	対象外		詳細
ナルテック	LMVIO MLITB	対象外		詳細
ナルテック	LMVIO MLITC	対象外		詳細
ナルテック	LMVIO MLITD	対象	2024/10/10	準備中
ナルテック	LMVIO MLITE	対象	2024/11/10	詳細
ナルテック	LMVIO MLITF	対象	2024/12/19	詳細
ナルテック	LMVIO MLITG	対象	2024/12/26	詳細
ナルテック	LMVIO MLITH	対象	2025/10/11	詳細
ナルテック	LMVIO MLITI	対象	2025/10/31	詳細
ナルテック	LMVIO MLITJ	対象	2025/11/15	詳細
ナルテック	LMVIO MLITK	対象	2025/12/12	詳細


下にスクロール

検索した車両の型式が OBD 検査の対象の場合、以下のうち最も遅い年月日が表示されます。


- OBD 検査の検査開始年月日
- 諸元表の「指定年月日/新型届出年月日」から 2 年後の年月日
- 「初度登録年月」または「初度検査年月」から 10 か月後の年月日

検索した車両の型式が OBD 検査の対象の場合、「接続端子の位置情報」の欄に「詳細」ボタンまたは「準備中」が表示されます。

- 「詳細」を押すと、OBD 検査時に車両と検査用スキャンツールを繋ぐ接続端子の位置情報を確認できます。

 「3.3 接続端子の位置情報を確認する」

- 「準備中」は、OBD 検査に必要な情報がメンテナンス中の場合に表示されます。この場合、接続端子の位置情報は確認できません。

以上で、OBD 検査対象の型式検索の操作は完了です。必要に応じて  「3.3 接続端子の位置情報を確認する」に進んでください。

## 3.3 接続端子の位置情報を確認する

接続端子の位置情報で確認できる項目は、以下のとおりです。

- 接続端子の位置
- VCI の向き
- 自由画像登録

### 1. 接続端子の位置情報を確認したい車両の「詳細」を押す



検索結果					全1件中の1~1件を表示しています
車名	型式	OBD検査対象	OBD検査開始年月日	接続端子の位置情報	
ナルテック	LMVIO MLITA	対象外		詳細	
ナルテック	LMVIO MLITB	対象外		詳細	
ナルテック	LMVIO MLITC	対象外		詳細	
ナルテック	LMVIO MLITD	対象	2024/10/10	準備中	
ナルテック	LMVIO MLITE	対象	2024/11/10	詳細	
ナルテック	LMVIO MLITF	対象	2024/12/19	詳細	
ナルテック	LMVIO MLITG	対象	2024/12/26	詳細	
ナルテック	LMVIO MLITH	対象	2025/10/11	詳細	
ナルテック	LMVIO MLITI	対象	2025/10/31	詳細	
ナルテック	LMVIO MLITJ	対象	2025/11/15	詳細	
ナルテック	LMVIO MLITK	対象	2025/12/12	詳細	

「準備中」は OBD 検査の対象ではあるが、OBD 検査に必要な情報がメンテナンス中の場合に表示されます。  
この表示の場合、接続端子の位置情報は確認できません。

《接続端子の位置情報》画面が表示されます。

## 2. 表示された内容を確認する

接続端子の位置や VCI の向きなどを確認します。

**接続端子の位置情報**

左ハンドル | 右ハンドル

**接続端子の位置**

(カバー有り)

**VCI向き**

運転席から車の前方を向いた時のVCIを指す向きを設定

X方向	10 度
Y方向	10 度
Z方向	10 度

**自由画像登録**

DLCカブラの位置  
(運転席足元の例)

閉じる

◀ < 1 2 3 4 5 > ▶

左右ハンドルの情報がある場合、タブを切り替えられます。

接続端子の位置を图中的の赤いマークで示しています。

また、接続端子のカバーの有無を記載しています。

接続端子の位置を写真で示しています。

VCI を挿入する向きについて記載しています。

この画面を閉じます。

情報が複数ページある場合、「|<」「<」「>」「>|」または数字を押して、ページを切り替えます。

確認が完了したのち、「閉じる」をして画面を閉じます。《検査対象型式検査》画面に戻ります。

# 4 OBD 検査結果を確認する

## 4.1 概要

OBD 検査や OBD 確認を実施した車両について、検査の判定日や車両情報などから OBD 検査結果を検索して確認できます。

また、検索した対象車両について OBD 検査結果の詳細も確認できます。

事業場で実施した OBD 検査の結果を外部システムなどに取り込む場合は、CSV 形式で出力します。帳票として確認したい場合は、PDF ファイルとして出力します。



### ご注意

OBD 検査結果には機密情報が含まれているため、取り扱いには十分注意してください。



### メモ

検索条件として設定できる判定日の範囲は最大で 3 年間となります。

## 4.2 OBD 検査結果を検索する

所属する事業場（管理責任者または統括管理責任者の場合は、管理下の事業場）で実施した OBD 検査や OBD 確認の結果から、確認したい対象を絞り込んで検索できます。

### 1. メニューの「OBD 検査結果参照」を押す

検索条件を入力する画面が表示されます。

上記の画面は、工員または検査員が本システムにログインした場合に表示されます。

### 管理責任者または統括管理責任者がログインした場合

以下の画面が表示されます。



#### メモ

事業場の名称を変更している場合、検索条件には現在の事業場の名称が表示されます。ただし、OBD 検査結果の詳細については、判定日における事業場の名称が表示されます。


## 2. 「検査／確認」で、確認したい検査結果を選択する

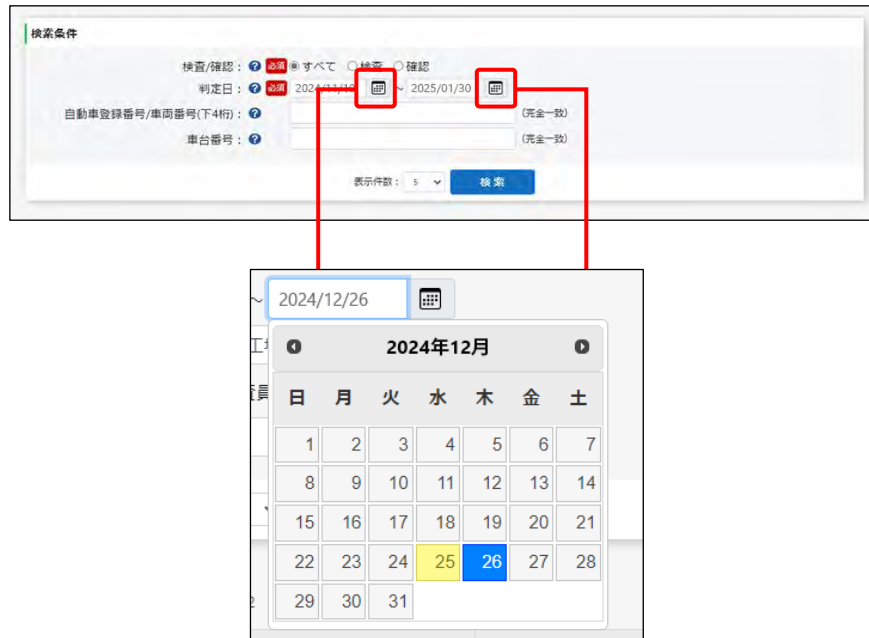
ボタン	説明
すべて	OBD 検査、OBD 確認両方の検査結果を検索します。
検査	OBD 検査の検査結果を検索します。
確認	OBD 確認の検査結果を検索します。



### 3. 確認したい検査結果の判定日を指定する

判定日とは、OBD 検査判定日（検査を実施した日）です。

（カレンダーボタン）を押して、カレンダー表示から判定日の期間（開始年月日から終了年月日）を指定します。期間は、3年以内で指定してください。



### 4. 必要に応じて、自動車登録番号または車両番号の下4桁（数字部分）を入力する

自動車登録番号または車両番号は、車検証（自動車検査証）またはナンバープレートに記載されています。



## 5. 必要に応じて、車台番号を入力する

車検証（自動車検査証）に記載されている車台番号の数字や文字を、すべて入力します。




普通自動車の場合







軽自動車の場合

## 6. 「検索」を押す


表示件数は、 を押してプルダウンリストから選択できます。

《OBD 検査結果参照》画面が表示されます。



No.	項目	説明
①	ページ	検索結果が複数ページある場合、「<」/「>」または数字を押して、表示情報のページを切り替えます。
②	検査結果	検査結果の適合/不適合が表示されます。  <b>メモ</b> OBD 確認の場合、「適合」「不適合」の表示は、実際の検査結果とは関係ありません。
③	排ガス	排ガスの検査結果 (MIL/レディネス/通信/特定 DTC) が表示されます。 MIL : ON/OFF レディネス : 適合/不適合 通信 : 成立/不成立 特定 DTC : 適合/不適合
④	安全	安全 (特定 DTC) の適合/不適合が表示されます。
⑤	操作	「詳細」を押すと、OBD 検査結果の詳細が表示されます。  「 <b>■OBD 検査結果の詳細を確認する</b> 」(P. 35) を参照
⑥	簡易 CSV 出力	CSV ファイル「OBD 検査結果参照 (簡易 CSV)」を出力します。  「4.3 検査結果を CSV ファイルに出力する」を参照
⑦	CSV 出力	CSV ファイル「OBD 検査結果参照」を出力します。  「4.3 検査結果を CSV ファイルに出力する」を参照

以上で、OBD 検査結果の確認ができました。各検査結果についての詳細を確認する場合は、

 「**■OBD 検査結果の詳細を確認する**」(P. 35) を参照してください。

## ■ OBD 検査結果の詳細を確認する

### 1. 《OBD 検査結果参照》画面で、確認したい検査の「詳細」を押す

検査 確認	判定日時	自動車登録番号 /車両番号(下4桁)	車台番号	検査結果	排ガス			安全		操作
					MIL	レディネス	通信	特定DTC	特定DTC	
検査	2024/7/10 10:50	1234	ABC-1234567	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細
検査	2024/7/10 10:50	1235	DEF-2345678	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細
検査	2024/7/10 10:50	1236	GHI-3456789	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細
検査	2024/7/10 10:50	1237	JKL-5678901	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細

OBD 検査結果の詳細や特定 DTC の情報などが表示されます。

検査の総合判定が表示されます。

検索した条件が表示されます。

排ガス（電圧／MIL／レディネス／通信／特定 DTC）の判定結果が表示されます。

緑色（○）：適合

オレンジ色（×）：不適合

グレー：判定不可

安全（通信／特定 DTC）の判定結果が表示されます。

緑色（○）：適合

オレンジ色（×）：不適合

グレー：判定不可



#### メモ

事業場の名称を変更している場合、検索条件には現在の事業場の名称が表示されます。

ただし、OBD 検査結果の詳細については、判定日における事業場の名称が表示されます。

画面を下にスクロールすると、「特定 DTC」や「レディネスコード」が表示されます。

「特定 DTC」では、検出された特定 DTC を全件確認できます。

特定 DTC の区分ごとの ECU 名称等に対するコードと名称が表示されます。

The screenshot shows the 'OBD検査結果詳細' (OBD Inspection Results Detail) page. The '特定 DTC' (Specific DTC) section contains a table with the following data:

区分	ECU名称等	コード	名称
誤り	なし	DTC_000001	DTC_NAME000001

The 'レディネスコード' (Readiness Codes) section shows 6 items, with 2 completed. The status is indicated by color: light blue for '完了' (Completed), dark grey for '未完了' (Not Completed), and light grey for 'サポート対象外' (Not Supported).

レディネスコード情報が表示されます。

水色：完了

濃いグレー：未完了

薄いグレー：サポート対象外

以上で、OBD 検査結果の詳細確認の操作は完了です。検査結果を出力する場合は、

📖 「4.3 検査結果を CSV ファイルに出力する」、📖 「4.4 検査結果を帳票 PDF ファイルに出力する」に進んでください。

## 4.3 検査結果を CSV ファイルに出力する

必要に応じて、OBD 検査結果の詳細を CSV ファイルに出力します。出力した CSV ファイルは、外部のシステムに取り込んで利用することもできます。CSV 出力には、以下の 3 種類があります。

種類	出力ファイル名	出力内容
簡易 CSV 出力	OBDRESULT_SIMPLE_[事業場 ID].csv	車台番号、判定日時、検査結果のみ出力されます。
CSV 出力	OBDRESULT_yyyymmddhhmmss_[事業場 ID].csv	車台番号、判定日時、検査結果などに加えて、排ガス OBD および安全 OBD の検査結果が出力されます。
結果詳細 CSV 出力	OBDRESULT_yyyymmddhhmmss_[事業場 ID]_[車台番号].csv	車台番号、受検日、検査結果などに加えて、排ガス OBD および安全 OBD の項目についての詳細な適否や状態が出力されます。



### メモ

CSV 出力の操作は、上記の種類すべてにおいて共通です。

ここでは、「結果詳細 CSV 出力」の操作を例に説明します。

### 1. 《OBD 検査結果詳細》画面で、「結果詳細 CSV 出力」を押す

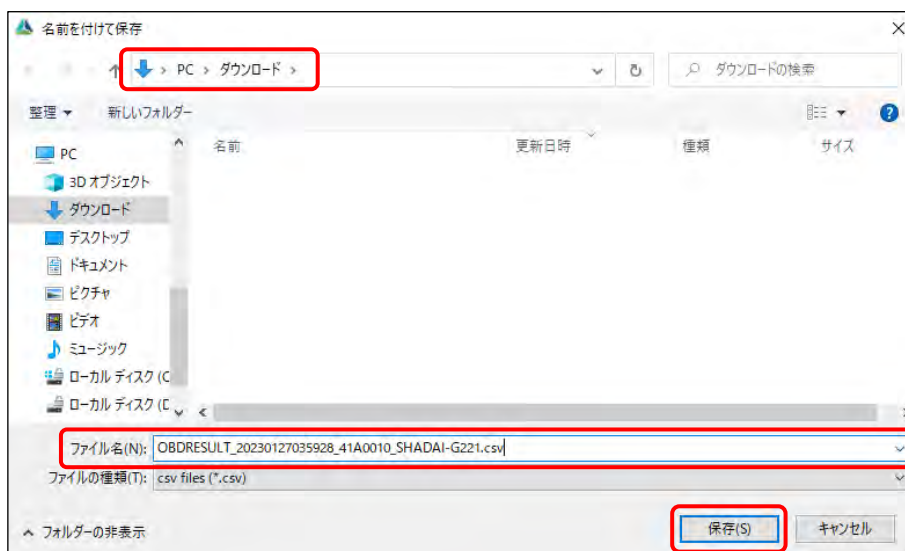


「ダウンロード」ダイアログが表示されます。

## 2. 「名前を付けて保存」を選択する



## 3. 保存先のフォルダーを選択し、「保存」を押す



「OBDRESULT\_yyyymmddhhmmss\_[事業場 ID]\_[車台番号].csv」というファイル名で、OBD 検査結果の CSV ファイルが保存されます。

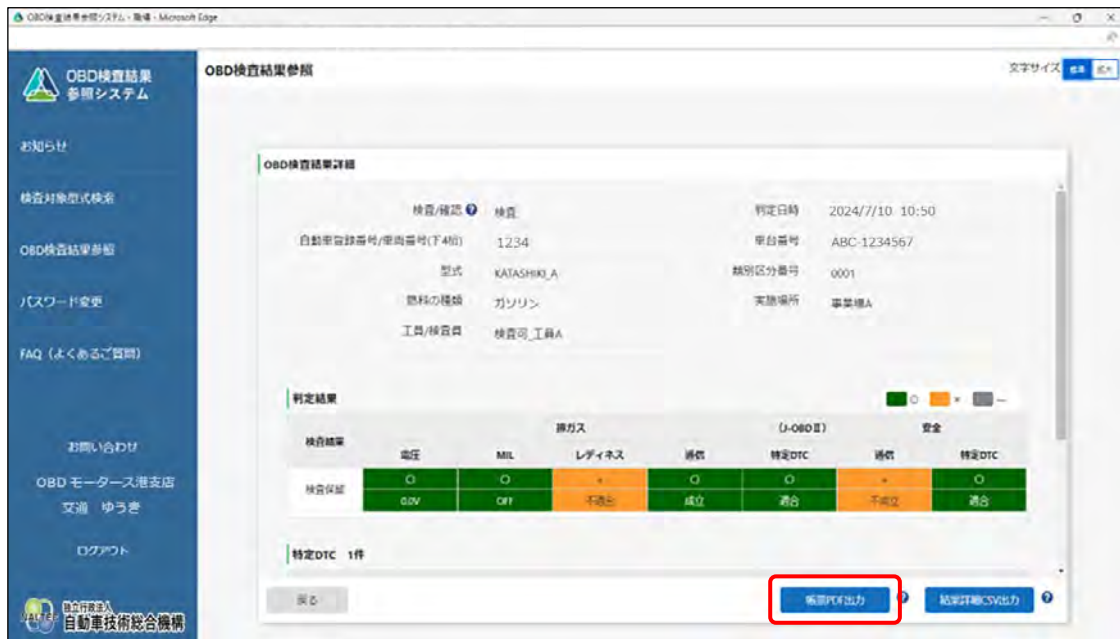
CSV ファイルには、車台番号、判定日時、検査結果など各情報の文字列が、カンマで区切られた状態で出力されます。

以上で、OBD 検査結果の CSV ファイルへの出力の操作は完了です。

## 4.4 検査結果を帳票 PDF ファイルに出力する

必要に応じて OBD 検査結果の詳細を PDF ファイルに出力します。出力した PDF ファイルは、印刷して受検者にお渡しできます。

### 1. 《OBD 検査結果詳細》画面で、「帳票 PDF 出力」を押す



「ダウンロード」ダイアログが表示されます。

### 2. 「名前を付けて保存」を選択する





### 3. 保存先のフォルダーを選択し、「保存」を押す



「OBDRESULT\_yyyymmddhhmmss\_ [車台番号].pdf」という名前の PDF ファイルが保存されます。



#### メモ

ファイル名の「yyyymmdd」は年月日、「hhmmss」は時間を示しています。

例) 車台番号「ZZZ-1234567」の車両で、2024年12月03日14時01分12秒に OBD 検査を実施した場合のファイル名は、以下となります。  
OBDRESULT\_20241203140112\_[ZZZ-1234567].pdf

## 4. 保存された PDF ファイルを開く

**自動車使用者の方へ  
OBD検査結果のお知らせ**

■受検車両・受検場所の情報

受検日	車台番号	型式	登録番号/車両番号
2024年(令和6年)12月03日	ZZZ-1234567	3BA-ZZZ01	1001/0300
事業場の名称			指定番号/認証番号
OBDモータース港支店			0123

※登録番号/車両番号は下4桁のみの印字です。

自動車検査におけるOBD検査結果をお知らせする旨のメッセージを表示

■OBD検査情報

検査結果	不適合
------	-----

■OBD検査結果詳細

<p>排出ガス関係装置</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">検査結果</th> </tr> <tr> <td>電圧</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>12.1V</td> </tr> <tr> <td>MIL</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>レディネス</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>通信</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>成立</td> </tr> <tr> <td>特定DTC</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>適合</td> </tr> </table>	項目	検査結果		電圧	○	12.1V	MIL	○	OFF	レディネス	○	適合	通信	○	成立	特定DTC	○	適合	<p>安全関係装置</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">検査結果</th> </tr> <tr> <td>通信</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>成立</td> </tr> <tr> <td>特定DTC</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td>不適合</td> </tr> </table>	項目	検査結果		通信	○	成立	特定DTC	×	不適合
項目	検査結果																											
電圧	○	12.1V																										
MIL	○	OFF																										
レディネス	○	適合																										
通信	○	成立																										
特定DTC	○	適合																										
項目	検査結果																											
通信	○	成立																										
特定DTC	×	不適合																										

■特定DTC 全7件中7件表示

項番	区分	ECU名称等	コード	名称
1	安全	ANZEN-2	B0001	安全DTC名 B0001
2	安全	ANZEN-2	B0002	安全DTC名 B0002
3	安全	ANZEN-2	B0003	安全DTC名 B0003
4	安全	ANZEN-2	B0004	安全DTC名 B0004
5	安全	ANZEN-2	B0005	安全DTC名 B0005
6	安全	ANZEN-2	B0006	安全DTC名 B0006
7	安全	ANZEN-2	B0007	安全DTC名 B0007

(以下省略)

※結果の記載内容については詳細は以下のホームページをご参照ください。  
「OBD検査システムポータルサイト OBD検査結果帳票について」

No.	項目	説明
①	受検車両・受検場所の情報	受検日や受検車両、受検場所などの、受検時の情報が出力されます。
②	メッセージ	自動車検査に関するメッセージが出力されます。
③	OBD 検査情報	OBD 検査または確認の結果が出力されます。 適合の場合：適合 不適合の場合：不適合 OBD 検査不要で終了した場合：OBD 検査対象外
④	OBD 検査結果詳細	OBD 検査または確認結果の詳細が出力されます。 出力される項目は、📖「■OBD 検査結果の詳細を確認する」(P.35) で表示される情報と同等です。

**メモ**  
警告灯判定を行った場合、「排ガス」「安全」の欄外に「※警告灯判定結果」と表示されます。

以上で、OBD 検査結果の PDF ファイルへの出力の操作は完了です。

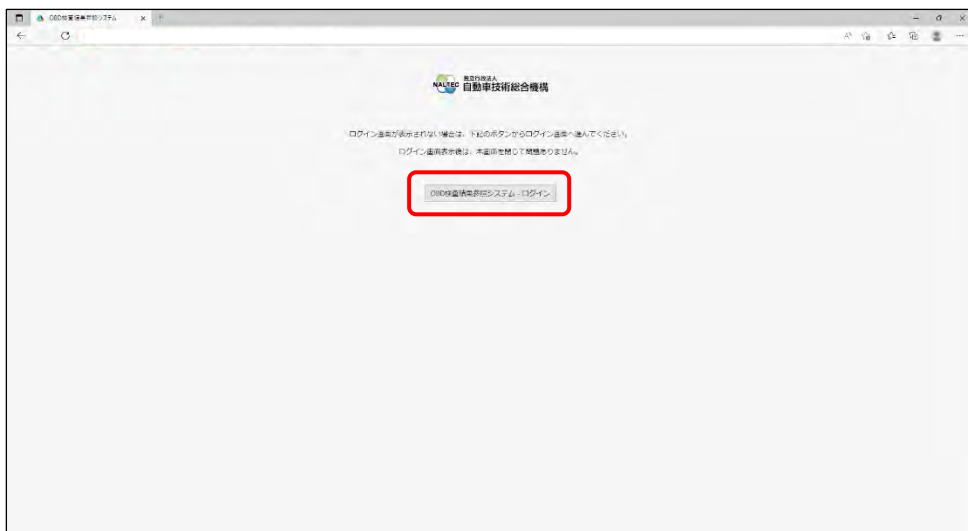
OBD 検査結果参照システム 操作マニュアル

41

# 5 こんなときは

## 5.1 ログイン画面が表示されないとき

システムにアクセスしたときに、ログイン画面が表示されない場合は、トップページが表示されます。その場合は、「OBID 検査結果参照システム - ログイン」を押すと、ログイン画面が表示されます。



システムにアクセスしたときに、ログイン画面を自動表示したい場合は、Web ブラウザの設定でポップアップを許可してください。設定方法については、Web ブラウザのヘルプを参照してください。

## 5.2 ユーザーID またはパスワードを忘れたとき

ユーザーID またはパスワードを忘れたときは、管理責任者または統括管理責任者に連絡してください。管理責任者は、利用者管理システムにより、利用者情報の確認や、パスワードのリセットが行えます。

### ！ ご注意

- ユーザーID、パスワードは、個人を特定する重要な情報です。他者との共有や他者への貸出しを行わないでください。
- パスワード漏洩のリスクを減らすため、パスワードのメモを作成しないでください。また、使用する端末にパスワードを記憶させないでください。
- パスワード漏洩のおそれがある場合には、パスワードを変更してください。

## 5.3 パスワードを変更したいとき

事前に登録された利用者のパスワードを変更します。

### ！ ご注意

本システムのパスワードを変更すると、特定 DTC 照会アプリのパスワードも変更されます。

### 1. メニューの「パスワード変更」を押す

《パスワード変更》画面が表示されます。

現在のパスワードと新しく設定するパスワードを入力し、「変更」ボタンを押下してください。

現在のパスワード:  必須

新しいパスワード:  必須

新しいパスワード(確認):  必須

パスワード設定ポリシー  
以下の条件をすべて満足する必要があります。

- 利用できる文字の種類は、半角英字、半角数字および半角記号（「-」、「\_」、「.」、「@」）の3種類で、少なくともこれらの文字が1文字ずつ含まれていること
- 8文字以上20文字以下であること
- ユーザーIDと同じではないこと

変更

## 2. パスワードを入力する

- ① 「現在のパスワード」に現在のパスワードを入力します。
- ② 「新しいパスワード」に新たに決めたパスワードを入力します。
- ③ 「新しいパスワード（確認）」に②で入力したパスワードと同じパスワードを入力します。

パスワード変更

設定するパスワードを入力し、「変更」ボタンを押下してください。

現在のパスワード：	必須	<input type="password"/>	①
新しいパスワード：	必須	<input type="password"/>	②
新しいパスワード(確認)：	必須	<input type="password"/>	③

※パスワード設定ポリシー

- ・利用できる文字は半角英字、半角数字、半角記号（「-」、「\_」、「.」、「@」）で、これら3種類が含まれていること
- ・8文字以上20文字以下であること
- ・ユーザーIDと同じではないこと



### ご注意

- ・ パスワードは、以下の条件をすべて満たす必要があります。
  - 以下の3種類を、それぞれ1文字以上使用すること
    - 半角英字：A～Z、a～z
    - 半角数字：0～9
    - 半角記号：「-」「\_」「.」「@」
  - 例) Abc@92\_i
  - 8文字以上20文字以下で、ユーザーIDと異なる文字列であること
  - 現在使用中のパスワードと異なる文字列であること
- ・ 本システムのパスワードを変更すると、特定 DTC 照会アプリのパスワードも変更されます。

### 3. 「変更」を押す

《パスワード変更完了》画面が表示されます。

以上で、パスワードの変更の操作は完了です。次回からは、設定した新しいパスワードでログインしてください。

## 5.4 《セッション切断》画面が表示されたとき

本システムを一定時間操作しないと、自動的にシステムからログアウトし、《セッション切断》画面が表示されます。この場合は、「ログイン画面へ」を押して、再度ログインを行ってください。



ログイン方法については、 「■本システムにログインする（2回目以降）」(P. 15) を参照してください。

## 5.5 クライアント証明書の有効期限が切れたとき

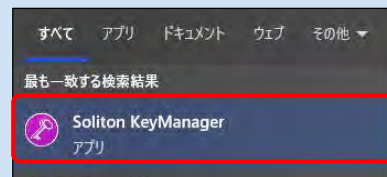
クライアント証明書には有効期限があります。クライアント証明書の有効期限が近付くと、「お知らせ」メニューで通知されます。有効期限のお知らせが通知された場合、クライアント証明書を更新してください。クライアント証明書の更新は、有効期限内、有効期限切れ後のどちらでも可能です。

### 1. デスクトップの「Soliton KeyManager」アイコンを実行する



#### メモ

- アイコンを実行する操作については、お使いの端末の設定に従ってください。  
例) PC の場合、アイコンをダブルクリックします。
- アイコンが見つからない場合は、PC または Windows タブレットの検索欄に「Soliton KeyManager」と入力して、検索結果に表示された「Soliton KeyManager」アプリを実行します。

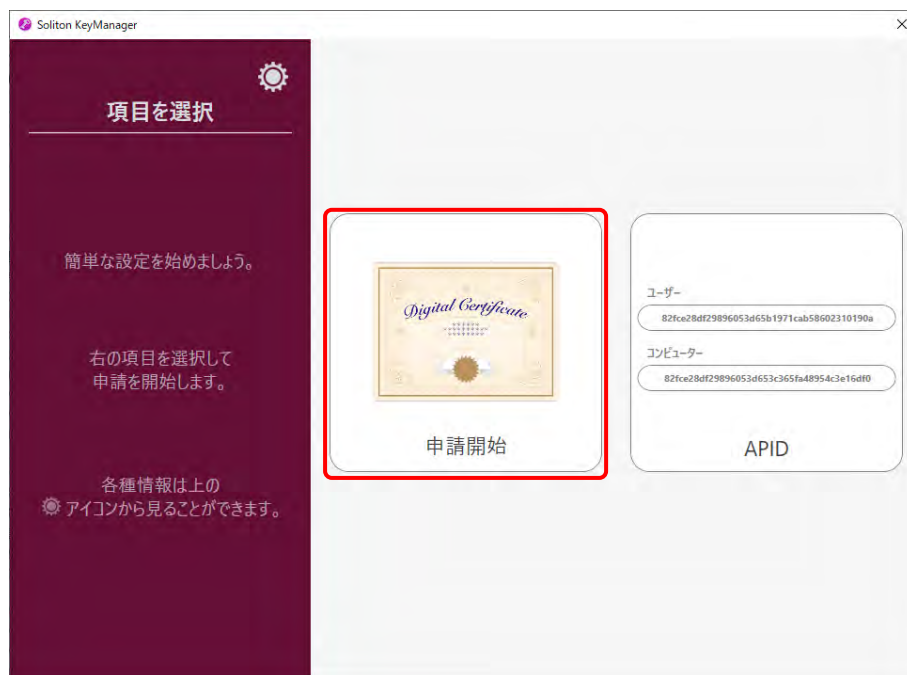


- Soliton KeyManager がインストールされていない場合は、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。

Soliton KeyManager が起動します。



## 2. 「申請開始」を押す



## 3. 更新する証明書の「申請」を押す

### 【有効期限内の場合】



### 【有効期限切れの場合】



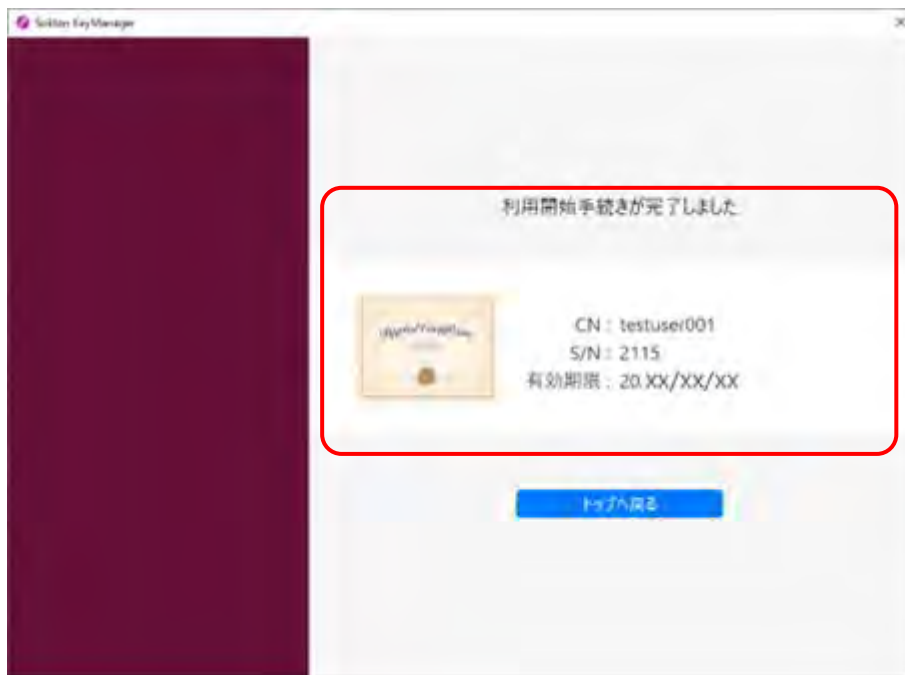
## 4. パスワードを入力し、「次へ」を押す

項目	内容
パスワード	パスワードはユーザーID と同じです。

## 5. 「利用手続きを始める」を押す

## 6. ユーザーアカウント制御ダイアログが表示され、アプリ「NetAttest RA Client Admin Module(x86)」による変更の許可を求められた場合「はい」を押す

## 7. 手続き完了画面が表示されることを確認する



以上で、クライアント証明書の更新の操作は完了です。

## 5.6 型式検索結果と検査場での検査要否確認結果が異なったとき

OBID 検査の要否は、型式の情報だけでなく、車両 1 台 1 台の細かい情報を踏まえて個別に決定するため、一般的に OBID 検査の対象か否かを示す本システムの型式検索結果と異なるケースがあります。OBID 検査または OBID 確認の実施は、特定 DTC 照会アプリの要否確認結果に従って行ってください。

# 6 お問い合わせ

## 6.1 お問い合わせ先

本システムについてのお問い合わせ先は以下になります。

問い合わせ先名称：OBD 検査コールセンター

電話番号：0570-022-574

対応時間：9時00分～17時00分（12月29日から1月3日を除き、年中無休※）

※令和6年3月31日までは月曜日～金曜日（祝日を除く）

お問い合わせ先は、本システムのメニューからも確認できます。



※実際の画面とは異なる場合があります。

# 7 付録

## 7.1 OBD 検査ポータル

OBD 検査ポータルの URL は以下になります。

URL : <https://www.obd.naltec.go.jp>

## 7.2 改訂履歴

日付	版数	改訂内容
2023.03.30	第 1 版	新規作成
2023.06.02	第 1.1 版	<ul style="list-style-type: none"> <li>「2.1 ログインとログアウト」(P.11) に記載のご注意にて、特定 DTC 照会アプリにおいて初回ログインを実施していた場合、OBD 検査果参照システムでの初回ログインが不要である旨追加。</li> <li>「3.2 OBD 検査対象の型式かどうかを検索する」(P.26) に記載の「OBD 検査開始年月日」の吹き出し説明文を修正。</li> </ul>
2023.09.19	第 1.2 版	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下の記載について、説明文をわかりやすい表現に修正。 <ul style="list-style-type: none"> <li>P. 5、10、11、12、13、16、19、28、32、36、38、39、44、47、49</li> </ul> </li> <li>以下の記載について、補足説明の追加。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「■OBD 検査とは」(P.8) に記載のメモにて、OBD 検査対象車であっても OBD 検査不要となる条件を追加。</li> <li>「■本システムにログインする (初回)」(P.10) に記載のメモにて、証明書を選択する手順を追加。</li> <li>「■本システムにログインする (2 回目以降)」(P.15) に記載のメモにて、証明書を選択する手順を追加。</li> <li>「4.1 概要」(P.29) に記載のメモにて、OBD 検査結果の検索条件を追加。</li> <li>「4.4 検査結果を帳票 PDF ファイルに出力する」(P.41) の手順 4 について、警告灯判定を行った場合の表示の説明を追加。</li> </ul> </li> </ul>
2024.03.25	第 1.3 版	<ul style="list-style-type: none"> <li>クライアント証明書の選択について、説明の記載を見直し。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「■本システムにログインする (初回)」(P.10)</li> <li>「■本システムにログインする (2 回目以降)」(P.15)</li> </ul> </li> <li>事業場の名称を変更した場合、表示される名称も変わる旨、追記。(P.31、35)</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"><li>• コールセンターの対応時間が 2024 年 4 月から変更になる旨、記載。 (P.51)</li></ul>
--	--	---